

令和2年12月21日

日立市公共交通会議会長 山田 稔 殿

申請者 住所又は所在地

日立市高鈴町5-22-15

団体等の名称

高鈴台団地の公共交通を考える会

氏名又は代表者氏名

高鈴台団地自治会 会長 湯浅 和博



令和2年度日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成金交付申請書

令和2年度において、下記のとおり助成していただきたく、日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成金交付要項第8条の規定により申請します。

記

- 1 助成事業の名称 日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成事業
- 2 助成金の名称 日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成金
- 3 助成金の額 金 75,000 円
- 4 添付書類
 - (1) 事業計画書
 - (2) 収支予算書

事業計画書

	<p>事業名称 日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成事業</p>
	<p>実施場所 日立市高鈴町5丁目</p>
<p>助成事業計画</p>	<p>事業目的</p> <p>団地路線バスはバス利用者、特に高齢者にとって継続と維持が大変重要になっております。高鈴台団地自治会（令和2年度11月、世帯数312）は令和2年度の自治会定期総会において、前年度と同様に団地高齢化、少子化対応の事業の一つとして団地の交通手段確保のため「バスに乗ろう」の活動を継続しています。</p> <p>当団地バスは、団地自治会、茨城交通（パートナーシップ協定スタート当初は日立電鉄交通サービス）、日立市の三者間のパートナーシップ協定により、団地内を巡回するバス便を設け、2011年11月21日より2012年3月30日まで実証運行、2012年4月から本格運行が実施され、現在まで継続されています。ここ数年、団地内停留所の年度ごとの乗降人数は、退職者の増加により減少していますが、イトーヨーカドーを経由する昼間の団地内巡回バスの便は乗降者数を維持しています。パートナーシップ協定による乗車促進策が効果を出していると思われます。</p> <p>毎年、市から公共交通利用促進活動助成金をいただいて利用促進活動を行っています。具体的には主に次の活動をしています。①当団地は13班に分かれており、毎月、班順に公民館清掃を実施しています。清掃後、班の人たちと懇談会を持ち、自治会会長がバス乗車状況報告を行っています。②また、例年はバス乗り方教室開催、ミニ文化祭における乗車状況報告（今年度はコロナ感染予防から実施できず）、③「公共交通を考える会だより」の発行、④時刻表の発行、⑤パートナーシップ協定や活動方針について三者会議、団地内の連絡会議等を行っています。今後も団地路線バスの利用促進と継続が極めて大切である考え、これらを継続します。今年度の目標乗車率は、コロナ禍ではありますが、昨年度と同様2011年度比110%に設定しました。</p> <p>本事業の目的は、団地住民の移動手段確保のため、バス利用促進活動を継続して行い、公共交通の重要さを団地住民に認識してもらい、目標乗車率を達成し、バスの利用促進に取り組むことにあります。さらに、団地住人に外出の自由度を確保し、住民の心身の健康維持にも資することを目標にします。</p>
	<p>事業内容</p> <p>バス利用促進のためのキャンペーンの企画と実施</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) バス利用状況等の記事の「公共交通を考える会だより」の発行 (2) JR日立駅時刻と団地バス時刻の連絡表示の時刻表の掲示 (3) 乗車促進ポスター掲示および時刻表チラシ配布 (4) 乗車ポイントを含むバス停の環境整備（時刻表や花壇整備等） (5) のぼり旗作成、月々の班懇談会におけるバス乗車状況報告 (6) 昼行便のルート変更の効果検証の継続

期待される効果	団地の多くの人に、ポスターやのぼり旗、さらに、「考える会だより」などにより公共交通であるバスの情報を周知していくとともに、子どもたちにもバスに関心をもらい、バスを身近に感じてもらうことにより、バス運行の維持確保の必要性の認識向上と、バスの利用促進ができることと期待される。					
事業期間	① 12月～3月：班懇談会によるバス利用報告 ② 12月～3月：バス停（乗車ポイントを含む）整備、のぼり旗整備、バス停花壇整備 ③ 12月～1月：「みんなでバスに乗ろう」の乗車促進ポスターを子どもたちに作成してもらい、それを掲示 ④ 12月～3月：バス利用状況やバス関連記事の「公共交通を考える会だより」およびJRダイヤ改正/バス時刻改正時の時刻表の作成と発行					
総事業費	76,500 円					
特記事項						
補助事業等に要する経費の内訳						
区分	内容	単位	数量	単価	金額	適用
	チラシ作成費	部数	500	円	30,000	公共交通だより、A4、6枚刷り（ラクスル）
		部数	500		7,000	バス時刻表、A3、片面刷り（ラクスル）
	のぼり旗作成費	枚	4	3,500	14,000	
	チラシ原稿作成用消耗品費	一式			10,500	インク、コピー用紙
	写真・ポスター用消耗品費	一式			9,500	画彩、画用紙、インク
	バス停整備費	一式			5,500	バス停の時刻表示板、花壇等の整備

備考 この様式は、必要に応じ適宜修正し、又は別に明細書を添えて説明することができる。

様式第3号（第8条関係）

収 支 予 算 書

1 収入

(単位 円)

項 目	予 算 額	摘 要 (積算根拠等)
公共交通利用促進活動助成金	75,000	
高鈴団地自治会費	1,500	
合 計	76,500	

2 支出

(単位 円)

項 目	予 算 額	摘 要 (積算根拠等)
チラシ作成費	37,000	
のぼり旗作成費	14,000	
チラシ原稿作成用消耗品費	10,500	
写真・ポスター用消耗品費	9,500	
バス停整備費	5,500	
合 計	76,500	

備考 (1) この収支予算書は、助成事業に係る予算に限り作成すること。